

令和6年度

第1回水戸市酒門市民センター運営審議会

日 時 令和6年6月25日(火)

午前10時00分から

場 所 水戸市酒門市民センター 学習室

次 第

1 開 会

2 委嘱状交付

3 会長・副会長選任

4 会長あいさつ

5 議 題

(1) 令和5年度酒門市民センター利用状況について

(2) 令和6年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標(案)
について

(3) 令和6年度酒門市民センター事業計画(案)について

(4) その他

6 閉 会

水戸市酒門市民センター運営審議会委員名簿

任 期：令和6年4月1日～令和8年3月31日

(順不同・敬称略)

	氏 名	役 職	備 考
1	荻 谷 一 郎	ふるさと酒門をつくる会会長	
2	山 口 和 枝	ふるさと酒門をつくる会コミュニティペーパー編集委員長 社会福祉協議会酒門支部副支部長 民生委員	
3	澤 井 しげ子	ふるさと酒門をつくる会幹事	
4	小 泉 昇 一	ふるさと酒門をつくる会幹事 社会福祉協議会酒門支部書記 民生委員	
5	大 川 兼 男	ふるさと酒門をつくる会幹事 水戸市スポーツ推進委員	
6	細 谷 康 之	酒門小学校校長	

■水戸市酒門市民センター職員紹介

職 名	氏 名	担 当
所 長	谷 津 克 幸	管理運営全般
会計年度任用職員	大 澤 歩	女性学級, 幼児教育（地区会）, スポーツレクリエーション部会
会計年度任用職員	中 島 幸 恵	酒門学級（地区会）, 生活環境部会, 総務部会
会計年度任用職員	清 水 紀 子	定期講座, 家庭教育（地区会）, 交通防災部会

(1) 令和5年度 酒門市民センター利用状況について

1 団体別利用状況

	市民センター		社教団体		市		県		その他		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	14	95	7	90	8	173			32	363	61	721
5月	23	252	7	196	7	122			22	192	59	762
6月	30	314	7	130	9	217			33	324	79	985
7月	23	251	7	85	14	223	1	50	38	418	83	1027
8月	12	247	6	53	10	158	1	2	22	240	51	700
9月	24	236	9	197	10	193			28	294	71	920
10月	32	330	4	41	12	236			30	300	78	907
11月	25	274	6	85	13	226			34	316	78	901
12月	26	262	6	74	9	229			28	311	69	876
1月	16	157	3	74	6	118			17	165	42	514
2月	26	275	3	70	5	95	1	48	23	282	58	770
3月	18	192	7	71	6	108	1	8	24	319	56	698
合 計	269	2885	72	1166	109	2098	4	108	331	3524	785	9781
前年度	284	2616	69	1143	70	1515			365	3808	788	9082

2 室別利用状況

	ホール		和 室		学習室		調理室		合 計	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	31	489	7	77	21	136	2	19	61	721
5月	31	567	4	26	22	148	2	21	59	762
6月	44	723	7	53	24	165	4	44	79	985
7月	41	616	7	54	31	301	4	56	83	1027
8月	24	449	3	38	22	184	2	29	51	700
9月	43	638	5	52	21	203	2	27	71	920
10月	45	560	5	34	24	266	4	47	78	907
11月	39	553	7	47	25	226	7	75	78	901
12月	37	611	5	28	24	207	3	30	69	876
1月	23	314	4	29	14	156	1	15	42	514
2月	36	572	6	54	15	130	1	14	58	770
3月	34	506	3	25	18	153	1	14	56	698
合 計	428	6598	63	517	261	2275	33	391	785	9781
前年度	459	6813	71	461	238	1601	20	207	788	9082

3【月別図書貸出】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
冊 数	4	10	0	3	5	7	7	1	5	3	1	4	50
人 数	1	2	0	1	4	3	2	1	3	1	1	1	20
前年度冊数	0	5	2	3	0	0	3	5	9	3	3	5	38
前年度人数	0	3	2	5	0	1	2	3	4	2	1	1	24

4【年度別利用状況】

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
件 数	797	1,032	1,049	1,100	1,137	1,124	1,055	1,050	874	585	646	788	785
人 数	16,421	16,067	14,057	15,233	15,513	14,999	14,358	14,459	12,828	6,431	7,419	9,082	9,781

(2) 令和6年度水戸市市民センター運営方針及び重点目標について

運 営 方 針

近年、人口減少社会や超高齢社会の到来をはじめ、都市化の進展、価値観の多様化、生活圏の拡大など、市民を取り巻く状況は大きく変化している。

こうした状況にあっても、市民が安心して暮らし、幸せを感じられる豊かな地域を形成していくためには、今後ますます地域コミュニティ活動と生涯学習活動の推進が必要となる。

市民センターにおいては、地域コミュニティ活動の拠点として、その継続や発展に向けた支援に努めるとともに、生涯学習活動の拠点として、その充実や成果を生かす環境づくりに努める。また、東日本大震災での経験や近年の台風大型化への警戒等を踏まえ、地域防災活動の拠点としての機能充実を図っていくものとする。

重 点 目 標

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地域コミュニティ活動の活性化

ア 地域自らが地域の将来像や課題を共有し、特色のある地域づくりや課題の解決を進めることができるよう、地域コミュニティプランの実現に向けた取組への支援を促進し、住みよいまちづくり推進協議会を中心とした自主的な活動を推進する。

イ 各種コミュニティ団体等の活動を支援するとともに、NPO等との連携を促進しながら、よりよい地域づくりに向けた情報の共有化を進めるなど、地域コミュニティ推進体制の充実、連携強化を図る。

ウ 町内会・自治会への参加意識や自治意識の高揚を図るため、地域団体や関係機関と連携強化を図り、地域コミュニティ活動内容を積極的に発信するとともに、地区会の基盤である町内会・自治会の加入率の向上に努める。特に水戸市住みよいまちづくり推進協議会との協働により、「みと町内会・自治会カード」事業の更なる魅力の向上を図る。

エ 市民自らが意欲を持って地域活動に参加できるよう、一人一役運動を進めるほか、人材育成のための研修会を通して、地域を支えるリーダーづくりを推進する。

(2) 地域コミュニティ活動環境の充実

市民センターにおける様々な活動環境の一層の充実に向け、施設の利用状況や地域の実情等に合わせたコミュニティルームの積極的な利用を促進するとともに、長寿命化型改修の実施及び施設の利用者数や周辺の状況等を踏まえつつ狭あい駐車場の解消に努める。

また、各市民センターのホームページの中で、地域情報を積極的に発信し、それぞれの地域の魅力向上に努める。

(3) 地域防災活動との連携

災害発生時の初動対応については、地域における防災組織が重要な役割を担うものであることから、平常時より、地域での防災訓練への支援、地域における災害リスクや連絡体制の確認を行うなど、地域における防災組織との連携を図る。

2 生涯学習活動の推進

(1) 学習機会の充実

生涯学習活動の拠点施設である市民センターにおいては、どのような状況下でも学びを止めることなく、「個人の要望」する学習による生きがいづくりを進めるとともに、家庭教育への支援や青少年の健全育成、少子・高齢化への対応などの「社会の要請」に応じた現代的課題を取り扱った学習機会を提供する。

そのため、水戸市における生涯学習事業を総称した「みと弘道館大学」に位置付けた、一般教養講座や定期講座を開催するとともに、みと好文カレッジにおける事業を活用しながら、市民のライフスタイルに定着し、生涯にわたって学び続けることができるよう、学習機会の充実に努める。

ア 市民ニーズを捉えた学習機会の提供

市民の学習ニーズを把握し、健康で生きがいのある充実した人生を送ることができるよう、生涯学習のきっかけづくりを図るとともに、それぞれの世代に合った学習機会の提供に努める。

イ 現代的課題を取り扱った講座の開催

変化の激しい社会情勢に対応していくため、成人学級、高齢者学級等の講座に現代的課題を取り扱ったテーマを組み入れるなどの手法により、地域課題を主体的に捉える学習機会の充実に努める。特に、デジタル・ディバイド解消のため、高齢者等に向けたICTリテラシーを身につける講座の充実に努める。

また、地域団体と市民センターが一体となった協働事業を積極的に展開する。

ウ 家庭教育や子育てを支援する講座等の開催

家庭は、子どもが基本的な生活習慣、生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、自立心や自制心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割があることから、家庭教育について考える機会を提供するため、学校等における家庭教育学級や家庭教育講演会を開催する。

また、未就園児の保護者が家庭教育について学び、各家庭が家庭教育に自主的に取り組むことができるよう支援するため、家庭教育強化事業を実施する。

(2) 学習の成果を生かす環境づくり

生涯学習の成果がボランティア活動や地域づくりに生かせるよう、地域人材の発掘・育成を行い、地域の活性化や特色あるまちづくりに生かしていくための環境づくりを進める。

ア 地域資源の活用推進

市内には、歴史的な資産や史跡をはじめ博物館、歴史館などの文化施設、学校や大学などの物的資源やそれぞれの施設に所属する職員などの人的資源があり、豊かな地域資源に恵まれている。このような地域にある資源を活用した事業を開催するとともに、生涯学習の振興に取り組む機関や団体との連携を図りながら、地域資源の有効活用を推進する。

イ 学習の成果を発表する場の創出

市民センターを会場に開催している講座の展示会や発表会など、生涯学習の成果を発表する場を創出することにより、学習者同士や参加者との交流を拡大させ、新たなネット

ワーク構築に努める。

ウ 学習の成果を地域活動に生かす仕組みづくり

生涯学習の成果をボランティア活動や地域活動に生かすことが、地域の活性化に大いに役立つものと期待されている。市民センターで学んだ市民が、その成果を地域コミュニティ活動につなげられるよう、人材の育成と活用に努める。

エ 事業評価に基づく事業の推進

市民センターの講座や事業に参加した市民が日常生活の中で生涯学習の成果をどのように生かし、また、地域の中でどれだけ活動に関わっているのかなど、事業の成果を検証することが求められている。

市民センターにおいては、実施した講座や事業について自己評価を行うとともに、自己評価をもとに、運営審議会等第三者機関による検証を行い、効果的な事業運営を図る。

(3) 家庭・地域・学校の連携の強化

家庭・地域・学校が目標や課題を共有し、それぞれが連携して対応策について取り組む体制を構築し、地域社会全体の教育力の向上を図ることができるよう、市民センターにおいては、それぞれをつなぎ結ぶ地域拠点施設としての機能充実に努める。

ア 次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む

地域、学校と連携を図りながら、様々な形で異なる世代での交流や大人と接する事業など、子どもたちが地域活動に参加する場を提供し、地域社会全体で次代を担う子どもたちの「生きる力」を育む活動の推進に努める。

イ 社会全体で支える家庭教育

子どもたちが健全に成長していくためには、良好な家庭環境や社会環境を整える必要がある。そのために、家庭の教育力の向上だけでなく、地域の人的資源を子育て支援事業や学校活動支援事業に活用し、家庭教育を地域社会全体で支える仕組みづくりに努める。

(3) 令和6年度 酒門市民センター事業計画(案)について

1 地域コミュニティ活動の推進

(1) 地区主要事業

【スポーツレクリエーション事業】

期 日	曜	事 業 名	備 考
6・11・3月	水	酒門地区グラウンドゴルフ大会	元石川市民運動場
6・7・9月	日	酒門地区ソフトボール大会	元石川市民運動場
10月 6日	日	第63回酒門地区市民運動会	酒門小学校
10月26日	土	酒門地区市民歩く会	コース未定

【酒門地区オセロ大会】

期 日	曜	事 業 名	場 所
11月 9日	土	第4回酒門地区オセロ大会	酒門コミュニティセンター

【第31回ふれあい酒門まつり】

期 日	曜	内 容	場 所
3月 2日	日	○作品展示・芸能発表 市民センター定期講座 協力団体 ○ふれあい広場 地区関係団体 ○特別参加 酒門小学校金管バンド部 水戸第四中学校吹奏楽部	酒門コミュニティ センター 市民センター

2. 地域防災組織活動の推進

防災訓練・研修会等の実施に向け、市関係機関と連携を図り情報の収集・提供に努め、災害時に即応できる体制の確立と地域住民の防災意識の高揚を図るため支援していく。

3 生涯学習活動の推進

(1) 定期講座

【教 室】

期 日	曜	内 容	講 師	場 所	人数
第4	金	たのしい童謡教室	飛 田 淳 子 増 渕 亜 依	市民センター	29
第1	土	たのしい蕎麦打ち教室	小 林 茂	市民センター	18
第1, 4	土	たのしいオカリナ教室	野 内 敏 子	市民センター	17

【クラブ】

期 日	曜	内 容	講 師	場 所	人数
第2, 4	月	気功太極拳クラブ	高 堀 久 子	市民センター	16
第1, 3	月	フラダンス	篠 田 純 子	市民センター	13
第2, 4	火	茶道（表千家）	檜 山 洋 子	市民センター	5
第2, 4	火	書道	楊 厚 志	市民センター	12
第1, 3	水	フォークダンス	海老沢 あや子	市民センター	6
第2	水	リフレッシュ3B体操	大 内 幸 子	市民センター	14
第2, 4	金	フラワーアレンジメント& ガーデニング	鈴 木 花図美	市民センター	13
第1, 3	金	絵てがみ	鯨 和 子	市民センター	14

期 日	曜	内 容	講 師	場 所	人数
第1, 3	金	さかどカラオケ	上 杉 京 子	市民センター	12
第2	土	レザークラフト	栗 原 理 子	市民センター	10
第2	金	ドレミファくらぶ童謡	飛 田 淳 子 増 渕 亜 依	市民センター	37

(2) 一般教養講座

【酒門女性学級（成人女性対象）】

期 日	曜	内 容	講 師	場 所
6月21日	金	モザイクタイルで鍋敷づくり	(株) LIXIL 三 村 絢 子	市民センター
10月 9日	水	移動学習		未 定
2月20日	木	味噌づくり教室	秋葉糍味噌醸造(株)	市民センター

【酒門学級（高齢者対象）】（酒門地区高齢者クラブ連合会との共催事業）

期 日	曜	内 容	講 師	場 所
9月19日	木	移動学習		未 定
11月		未 定	未 定	未 定
2月20日	木	味噌づくり教室	秋葉糍味噌醸造(株)	市民センター

【シニア向け講座】（水戸市デジタルイノベーション課との共催事業）

期 日	曜	内 容	講 師	場 所
10月		スマホ体験講座	スマートフォンアドバイザー	市民センター

(3) 家庭教育講座

【酒門ふれあい学級】(酒門幼稚園との共催事業)

期 日	曜	内 容	講 師	場 所
7月 3日	水	フォトフレーム作り	(株) LIXIL 三 村 絢 子	酒門コミュニティセンター
10月30日	水	人形劇		酒門コミュニティセンター または酒門保育園
1月15日	水	親子リトミック		酒門コミュニティセンター

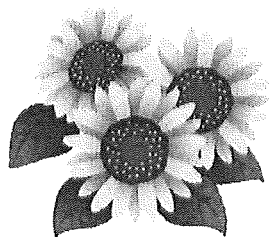
【家庭教育強化事業】(子育て広場との共同事業)

期 日	曜	内 容	講 師	場 所
6月26日	水	親子ヨガ他	十 万 久美子	市民センター
12月18日	水	クリスマス会	十 万 久美子 ふるさと酒門をつくる会	市民センター

【青少年教育講座】(子どもの居場所づくり事業)

期 日	曜	内 容	講 師	場 所
8月 1日	木	夏休み絵画教室 午前コース	絵画講師	市民センター
2日	金	午後コース	石 川 眞 澄 佐 藤 美和子	
8月 7日	水	夏休みオセロ教室	水戸市文化交流課	

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There are no margins, text, or other markings on the paper.



令和6年度 子どもの居場所づくり事業

夏休み絵画教室

Aコース（午前の部）

★ 8月1日（木）・2日（金）

10:00～12:00

★募集人数 30名

Bコース（午後の部）

★ 8月1日（木）・2日（金）

13:30～15:30

★募集人数 30名

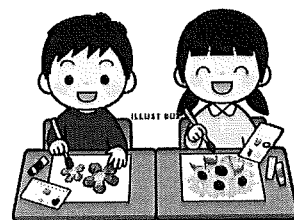
■場 所：水戸市酒門市民センター ホール

■講 師：石川 眞澄 先生（絵画講師） 佐藤 美知子 先生（絵画講師）

■募集対象：酒門地区居住の小学生

※2日間参加できる方

■参 加 費：100円（画用紙代含む）



6月24日（月）～7月12日（金）の間（土・日は除く）
に下記の申込書にご記入の上、酒門市民センターへ直接申し込
みください。FAXでの受付も可能です。定員を超えた場合は
抽選で参加者を決定します。抽選結果はハガキでお知らせい
たします。

■問合せ先：水戸市酒門市民センター（主催） 電話・FAX 248-0024

夏休み絵画教室申込書

ふりがな 児 童 名	男・女（ 年生）	☐ Aコース（午前） ☐ Bコース（午後）
	男・女（ 年生）	☐ Aコース（午前） ☐ Bコース（午後）
	男・女（ 年生）	☐ Aコース（午前） ☐ Bコース（午後）
住 所	水戸市 Tel	
保護者名		

令和6年度 子どもの居場所づくり事業

夏休みオセロ教室

○日 時 令和6年 **8** 月 **7** 日（水）

午前9時30分～11時30分

●場 所 酒門市民センターホール

○対 象 酒門地区居住の小学生

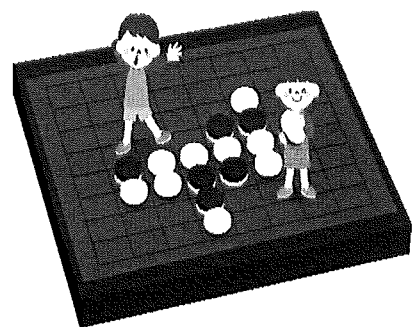
●参加費 無 料

○定 員 30名（定員になり次第締め切ります。）

●持ち物 飲み物 筆記用具 上履き

○申込み 6月24日（月）～7月19日（金）の間（土・日・祝日は除く）下記の申込用紙にご記入の上、酒門市民センターへ申込ください。電話・FAXでも受け付けます。

●問合せ 酒門市民センター 電話・FAX 248-0024



✂ キ リ ト リ ✂

令和6年度夏休みオセロ教室 申込用紙

NO. _____

住 所			
ふりがな 名 前（学年）	男 ・ 女 （ 年生）		
保護者氏名		連絡先	

※連絡先には日中必ず連絡がとれる番号をご記入ください